

長南中だより



2025年12月19日(金)
文責:校長 中原 一徳

寒冷の候、保護者の皆様及び校区の皆様には、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

インフルエンザなどの感染症が流行しやすい季節となりました。学校では社会におけるコロナやインフルエンザの感染状況などに注意するとともに、必要な感染対策を行いながら教育活動を行っています。

さて、長かった2学期も終業式まで、数日を残すのみとなりました。2学期には、「体育大会」をはじめ多くの行事がありました。また、各学年において、人権教育をはじめさまざまなとりくみが行われました。冬休みにはこれらのとりくみも振り返ってみてください。学習についても、ただバラバラに覚えているのではなく、ふりかえりまとめることで別の教科の知識や自分の生活体験に結びつき、より「生きてはたらく学力」となっていきます。3学期に向け良いスタートがきれるよう準備をしてほしいと考えています。



また、3年生にとっては「進路」について決断する大切な時期となります。健康管理を心がけ、有意義な冬休みとなるよう過ごしてください。

保護者の皆様におかれましては、今後も何かとご協力をお願いさせていただくこともあるかと思いますが、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



— 期末懇談会について —

18日より4日間、期末懇談会を行っています。

限られた時間ではありますが、お子様の学校での様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子をお聞かせいただきたいと思います。お忙しいところ恐縮ですがご参加いただきますようお願いいたします。

《行事予定》

【12月】

- 22日(月) 人権・文化活動発表会、期末懇談会
- 23日(火) 2学期学校給食最終日、期末懇談会
- 24日(水) 終業式、泉佐野市教育フォーラム
- 26日(金) 学校閉庁日



【1月】

- 8日(木) 始業式
- 9日(金) 学校給食開始、各種委員会
- 13日(火) 1年まなびんぐ(英語)
- 14日(水) 1・2年チャレンジテスト、3年実力テスト⑤、3年テスト発表
- 16日(金) 午後カット
- 19日(月) 6限カット
- 21日(水) 3年学年末テスト①
- 22日(木) 3年学年末テスト②、3年午後進路懇談(公立特別選抜)
- 23日(金) 3年学年末テスト③、3年私立出願
- 24日(土) 土曜授業、青少年指導員あいさつ運動、3年地域清掃
- 26日(月) 6限カット
- 27日(火) 6限カット

◆和歌山県私学入試…1/31(土), 2/1(日)

<NoクラブDay>

1/13(火), 14(水), 16(金), 19(月), 21(水), 26(月), 27(火), 28(水)

※予定はインフルエンザ等の流行により変更となる場合があります。





～ 12月の生活目標と環境浄化活動 ～

12月の生活目標は『大掃除月間。「気付く」力を高め、隅々まできれいにしよう!!』です。年末を控え、大掃除の時期になってきました。日頃はなかなかできていない部分もしっかり掃除していきましょう。

全校集会で環境委員の皆さんが12月6日（土）第2回環境浄化活動に向けて周知し、オリジナルのポスターを作成・掲示するなど、校内で参加を呼び掛けてくれました。



当日は温かい日差しの中、青少年指導員、更生保護女性会など地域のみなさんと、長南中学校の子どもたち・教職員と一緒に校区内をきれいにする活動で、（ ）人近くの方が参加してくれました。

学校のまわりを中心に活動を行い、お菓子ごみ、たばこや缶・ビンなど、たくさんのゴミが回収されていました。また、普段では拾えないような大きなごみも処理することが出来ました。日ごろは気づかなかったゴミにも気づき、すみずみまできれいにできたと思います。参加されたみなさん、ありがとうございました。



～ 佐野工科高校 との交流 ～

この度、1年生は12月11日（木）に、人権学習の一環であるSDGs学習と、進路学習として佐野工科高校を訪問いたしました。

・レザークラフト体験とSDGs学習

佐野工科高校に到着後、SDGsの学習としてレザークラフト体験を行いました。

牛などの動物の皮を利用して、キーホルダーを作ることで、SDGs（持続可能な開発目標）への貢献について学びました。

子どもたちからは、「皮がゴミだと思っていたが、色々な物を作れるのだと思った」、「楽しいことがSDGsにつながるってすごく良いなと思った」、「常日頃から意識することで、自分も貢献できると気づいた」という感想がありました。

難しい工程もありましたが、高校生や先生方に優しく教えていただき、協力しながら「オリジナルのキーホルダー」が完成し、とても嬉しそうな様子でした。



・校舎探検と工科高校の学び

午後からは、校舎を探検させていただきました。子どもたちは、工科高校ならではの幅広い学びや専門性に驚いていました。学科構成は、機械系、電気系、産業創造系の3つの学科があることが分かり、それぞれ細かく分野が分かれていることも知りました。機械・設備については、金属を加工できる機械や3Dプリンター、非常に高価な大型機械を見学し、「工場みたいにすごい大きな機械が並んでいる」と感じました。電気系では、電気の資格の勉強や、ドローンの操縦実習があることを知りました。産業創造系では、布からドレスや浴衣を自分で染めたり作ったりすることも教えてもらいました。

特に子どもたちの印象に残ったのはドローンでした。ドローンが非常に高く飛び、カメラで周りの景色を映したり、自動でおりてくる機能があったりすることに驚いていました。

・昼食のサプライズとまとめ

昼食の時間には、サプライズがありました。食堂のからあげ棒が一人一本配られました。生徒からは「食堂のからあげが美味しかったです」という感想もありました。

今回の訪問を通じて、生徒たちはSDGsへの意識を深めることができ、また、工科高校の専門的な学びや充実した設備を知り、「将来のことを考える時に今日のことを思いだして考えようと思った」など、進路を考える上で非常に貴重な経験となりました。



保護者のみなさまへ

2025年は学校の教育活動にご協力いただき

ありがとうございました

本年に引き続き、来年もご理解・ご協力を

賜りますようお願い申し上げます